

ハイパー能 あやめこうふり

# 菖蒲冠

それは能で語るLGBT

現世で出会った少年たちの前世の姿は齋王と官司。  
初めて交わすことばが菖蒲の園で語られる。

profile



櫻井真樹子

龍笛を芝祐靖に、天台宗大原流声明を中山玄晋に師事。1997年「もののけ姫」のエピソ御前を見て、白拍子の復元を始める。雅楽の左舞、インドネシア舞踊の「スリンピ」を習得し、全国の中世の舞踊を現地調査し、白拍子の歌謡に振り付けを考案していった。「鬘多々良(びんたたら)」「水猿曲(みずのえんきょく)」「蓬萊山(ほうらいざん)」「廻惚(かいこつ)」など、20年に渡り公演を続ける。また2007年より創作能「マンハッタン翁」「橘の姫」「岸边の大臣」などを発表。2019年よりハイパー能「沖縄平家物語」「睡蓮」「投石」を発表する。まきこの会 <http://www.mari-pla.me/makikoclub> ホームページ <http://www.zipangu.com/sakurai/>



櫻井元希

広島大学教育学部第四類音楽文化系コース、東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。同大学院古楽科をバロック声楽で修了。声楽を枝川一也、益田遙、寺谷千枝子、櫻田亮の各氏に、バロック声楽を野々下由香里氏に、合唱指揮をアレクサンダー・ナジ氏に、指揮を今村能氏に、古楽演奏を花井哲郎氏に、ヴォイストレーニングを小久保よしあき、岩崎ひろき各氏に、特殊発声を徳久ウィリアム氏に、スクリームをmahone氏に、インド古典音楽を寺原太郎氏に、武術を光岡英穂氏に師事。Salicus Kammerchor、Ensemble Salicus、Chor Eleusisを主宰。フォンス・フローリス古楽院、コエダイア合唱団講師。東京藝術大学パッサカントークラブ2013-2015年度演奏委員長。ヴォーカル・アンサンブル アラミレ、リーダー。Ensemble XENOS、The Cygnus Vocal Octet、ジャパニチェンバークワイア、ヴォーカル・アンサンブルカペラ、古楽アンサンブル コントラポント等に所属。



佐藤拓

早稲田大学第一文学部卒業。在学中はグリーククラブ学生指揮者を務める。卒業後イタリアに渡りMaria G.Munari女史のもとで声楽を学ぶ。World Youth Choir元日本代表。アンサンブル歌手、合唱指揮者として活動しながら、日本や世界の民謡・民俗歌唱の実践と研究にも取り組んでいる。Vocal ensemble 歌譜喜、The Cygnus Vocal Octet、Salicus Kammerchor、Japan Chamber Choir等のメンバー。東京稲門グリーククラブ、日本ラトビア音楽協会合唱団「ガイスマ」、合唱団Baltu等の指揮者。常民一座ピッキングーズ座長、特殊発声合唱団コエダイア、合唱団(Tenores de Tokyo)トレーナー。公式ウェブサイト <https://contakus.com/>



吉松章

舞台俳優として活動中、リチャード・エマート先生に喜多流の謡と舞を習う。能楽の謡や舞を現代的に解釈し、舞台化。「パタヤの売春婦」「マッチ売りの少女」等がある。音楽詩劇研究所公演では、東京、ロシア、アルメニア、カザフスタン、韓国にて、謡と舞を使ったパフォーマンスで参加。



柳嶋耕太

合唱指揮者。ドイツ・ザール音楽大学指揮科卒業。2015年にドイツ音楽評議会・指揮者フォーラム研究員に選出され、ベルリン放送合唱団、北ドイツ放送合唱団をはじめとするドイツ国内各地の著名合唱団を指揮。2017年秋完全帰国。以来、vocalconsort initium、室内合唱団vox alius、横浜合唱協会をはじめとする多数の合唱団で常任指揮・音楽監督を務める。オルケストル・アヴァンギャルド、プロムジカ使節団などの新進気鋭の古楽オーケストラとも指揮で共演するほか、(株)コーラスカンパニー主催の合唱指揮講座講師を務めるなど後進の育成にも力を入れる。合唱指揮をゲオルク・グリュン、指揮を上岡敏之の各氏に師事。



北川修一

2007年～2018年に渡ってイランに滞在し、タール、セタール、タンブールとイラン古典音楽(ダストガー)、ヤーレサーン儀礼音楽(マカーム=クルド古楽の一種)をディナ・サッファリー、ヘイダル・カーキー、アリー・アケバル・モラディ、イーラジ・ダシュティザデーらの各氏に学ぶ。2018年末に帰国し、現在は首都圏を中心に演奏活動を行っている他、執筆活動にも従事、『クルド人を知るための55章』(明石書店)の1章を担当。



石崎元彌

国立音楽大学卒業。打楽器を神田佳子、福田隆の各氏に師事。ルクセンブルクやアイルランドなど、これまでに様々な国で行われたコンペティションにて優秀な成績を残す。クラシックのみならず、ジャンル問わず幅広く演奏活動を行う。

## 会場MAP

(生田緑地ホームページ「園内のご案内」おすすめマップより引用)



web site



ご予約・お問合せ：まきこの会事務局  
[makikoclub2022@gmail.com](mailto:makikoclub2022@gmail.com)